

公益財団法人吹田市文化振興事業団 令和7年度 第2回理事会

議事録

1 日時及び場所

- (1) 日時 令和8年(2026年)3月11日(水) 10時30分～11時30分
- (2) 場所 吹田市文化会館 1階 第2練習室

2 理事総数(現在数)

9名

3 出席者

理事6名(欠席3名)、監事2名、事務局3名

理事長 辰谷義明

副理事長 古矢直樹

常務理事 芦田 稔

理事 中島(佐藤)千晴、永田 靖、広瀬依子

監事 脇寺一郎、山本多通男

事務局 内 英幸(次長・総務課長)

日和 香(事業課長)

西尾礼子(総務課長代理)

4 議決事項

議案第76号「令和8年度事業計画及び収支予算(案)について」

議案第77号「令和7年度収支補正予算(第1号)(案)について」

議案第78号「令和7年度第2回評議員会の招集について」

議案第79号「理事長の選定について」

報告第49号「代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について」

その他

5 議事の経過及び結果

定款第37条に基づき、辰谷義明理事長が議長に就任した。

議長より本理事会の成立が報告された後、議事に入り、以下のとおり議案が審議された。

■ 議案第 76 号

「令和 8 年度事業計画及び収支予算（案）について」

議長

これより議事に入ります。

はじめに、議案第 76 号「令和 8 年度事業計画及び収支予算（案）について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

事務局

それでは、8 年度計画を説明いたします。本年度は、開館 40 周年の年で、40 周年が明けた 8 年度は、次の 10 年に踏み出す年であり、また、指定管理期間 5 年間の 5 年目の年にあたります。8 年度も引き続き、施設の管理と貸館業務のサービス充実を図るとともに、自主文化事業においては、吹田市の文化政策ビジョンを踏まえた事業を計画し、会館の魅力を発信しながら市民の参加を増やしていきたいと考えています。

議案書の 1 ページをご覧ください。1～3 ページに記載しておりますのは、公益目的事業の取組みを 7 つに分類して記載しているものです。

（1）鑑賞型事業ですが、鑑賞機会の充実として来年度もオペラや演劇、伝統芸能から人が多く集まるダンスの公演まで、多ジャンルにわたり年間 32 事業を計画しています。それらから抜粋して 8 つを 1 ページ目から記載しています。おもな事業の 1 つ目、恒例の大フィルの七夕コンサートにはじまり、2 番目はエヴァ・ゲヴォルギャンピアノリサイタル、こちらは、2021 年ショパンコンクールファイナリスト、ロシア人女性ピアニストによるコンサートを開催するものです。

2 ページ目をご覧ください。最初にフラメンコメスパニッシュブラス公演の計画があります。スペインから来日するフラメンコ舞踊と金管五重奏の公演です。このように、海外からアーティストを招聘する公演は、会館では 8 年ぶりとなっております。

（2）創造型事業は、メシアターならではのクリエーションということで、当事業団独自の企画・制作事業で、来年度はバレエと演劇を計画しております。バレエ「くるみ割り人形」は、メシアターでは 3 年おきにバレエ公演を制作しており、今回は大阪出身・元新国立劇場のバレエ団を引退したばかりの福田圭吾さんを振付に迎え、共演者は京阪神からオーディションをして実施します。主演には熊川哲也 K バレエの元プリンシパルを迎え、くるみ割り人形全幕を上演いたします。

（3）市民参加型事業は、市民が主役となる事業で、創作を通じて交流を深めていく事業です。千里金蘭大学共同事業演劇公演とあります。これまで 20 年間、ミュージカルを共同で実施してきましたが、令和 8 年度からは新たに演劇に変えて行う計画です。これまでと同じように、公募オーディションによる市民と大学生とプロが共演し、戯曲には、大阪の新進系の作家に吹田のお話を書いてもらう計画で、家族で楽しめる作品を上演いたします。

3つ目にあげております芸術芸能フェスティバルは、市民が気軽にステージ発表できる企画で、中ホールを10分間無料で使えるというものです。コロナ期より定員を超える応募があることから、これまでの1日間を2日間に増やして開催します。

(4) 育成型事業、おもなものを6件あげています。初めての取り組みとしてオープンデイを企画。メイシアターを広く開館する意味合いを含んでいます。夏休みに小学生をメインターゲットにした全館イベントを計画しており、具体的には、ワンコインのステージ鑑賞、無料の表現体験コーナー、バックステージ探検など、スタンプラリーで全館を巡ってもらうというような企画を考えています。

もう一つ、初めての取り組みとして、アーティスト公募企画です。SUITA×ARTを会場にした事業を市民から公募し、メイシアターと共同でイベントを作る取り組みで、マネジメント人材育成のきっかけにできればというふうに検討しています。

(5) 連携型事業、(6) 情報発信型事業、これらに取り組みますとともに、(7) 施設管理事業においては、管理運営方針に基づいてより快適な会館運営を目指してまいります。

4ページをご覧ください。収益事業を3つあげております。レストラン業務、広告受託事業、自販機設置事業の3つで収益の確保に努めてまいります。

5ページからの表は、すべての公益目的事業を書き出したものです。5～7ページには主催事業と共催事業を開催日順に記載しております。

続いて、8～10ページには吹田市からの受託事業を開催日順に記載しております。8年度は全部で67の自主文化事業を計画しております。

10～11ページには情報発信型事業、施設管理事業の具体的な内容を記載しておりますのでご覧ください。

続いて、12ページ以降の収支予算書について説明いたします。事業計画のほうでは8年度は海外からの招聘事業やメイシアター初の試みをするということで、自主事業費は当期27,678,000円となっており、前年度27,239,000円と、ほぼ同額の予算になっています。自主事業費は、それまで20,000,000円程度で推移してきたものを、7年度では27,000,000円ほどまで引き上げて、MOTHERなど40周年事業の経費をかけた予算としていました。周年事業の翌年であれば、前年度予算を下回って平常の予算額になるものです。8年度が40周年と同規模の予算を組めるということは、再オープン以来、資産・資金の両面とも堅実な運用をしてきたことで、新たにチャレンジしても大丈夫だという財政的基盤ができたことを表しています。

海外招聘や新たな試みをするのも、事業課で新しく採用してきた人員が経験を積み、これからの10年、さらにメイシアターが発展していけるような基盤ができ、財政的にもある程度落ち着いてきたという予算組みになっています。

その他管理的な面では、収益のほうになります。施設管理事業収益が前年度に対し25,000,000円ほど増えています。これは、令和8年度に定年退職を迎える人員が2名おり、その退職手当の経費が増となっているものです。予算組みでは60歳定年

ですが、制度としては65歳定年延長になっています。いまは、その移行期間であり退職か継続かは本人の意思になっておりますので、経費としては退職にかかる経費も計上しているものです。受託事業については、前年度同様の予算規模となっております。

14ページ、当期一般正味財産増減額は、16,440,000円プラスになるという予算となっております。

15ページ以下は、予算を公益認定による区分経理にしたがって按分したものとなっております。予算については簡単ですが、説明を終わります。

議長

説明が終わりました。それでは議案第76号について、ご質問、ご意見をお受けいたします。

理事A

事業の中で、長年やってきた千里金蘭大学のファミリーミュージカルから演劇への変更について、これは何か理由がありますか。

事務局

ミュージカルは稽古期間を非常に長くとらなければいけないが、現状の子供たちは習い事などいろいろなことがあり、稽古を揃えることが難しくなってきた。少し人数を減らすやり方と、それから、ミュージカルは歌・ダンスの稽古があるので演劇公演よりも3倍くらいの稽古期間がかかり、それに揃えてやっていくということが10年くらい前から問題が大きくなっていて、なんとかできないものかと。この2～3年、とくにコロナ期以降、子供さんたちの周りの状況が変わってきた中で、もう少し形を変えて推進していくしかないというところで踏み切ることにしたというのが現状です。

プロになるためのステップアップとして来る子もいれば、行政がやるものだから趣味の一つだという感覚で来る子もいる中で、それを一つにしていくのが本当に難しい。とくに吹田は、わりといろいろな習い事をしている子供さんが多いとすごく感じるところで、このままやっていくのは難しい。それこそ、養成所くらいの年間スパンでやるなら別ですが、一定期間でやるにはこの方法しかないと踏み切ったというのが現状です。よろしくお願いします。

議長

他にご質問、ご意見はございませんか。

監事A

これは意見ですが、オープンデイをするときに子供たちへの広報が必要であれば、市のほうに言っていただければ協力します。

去年、ストリートピアノでは、ティーンズクラシックフェスに出てくれた子供さんにやっていただいて、ぜひ、8年度も企画していただければ非常にありがたい。市民の方が利用されており、レベルの高い方が演奏されていると聞いている。イベント的なこともやっていただけたら助かります。

また、アウトリーチ事業については、小・中学校の演劇部等にプロの方が指導するとか、そういった視点で来ていただくのも、子供にとって非常によい体験になるのではないかな。

事務局

そうですね。課外活動の指導ですね。それはいつかやれたらいいなと思っています。いまは、支援学級とかクラスごとに演劇ワークショップをやっていますが、いつか課外活動もやれたらいいなと思っています。

監事A

がっちり子供や市民に事業団が入っているというところを見られたらありがたい。これらは意見、要望になりますので、何か検討するときには参考にしていただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

理事B

文科省では義務教育の部活の組織化といいますか、それを進めているところであります。大学のほうにも依頼があります。小・中学校の部活動を学校から地域に展開する方針が数年前から出ていて、教員の負担をある程度軽減する、先生の部活動の負担を学校から切り離す方針が出ています。吹田市はどのような状況ですか。

監事A

吹田市も段階的な移行として、部活動を先生から切り離すということに取り組んでいます。文科省のイメージは地域に根差したクラブに子供が通うというイメージですが、吹田市としては部活動は学校活動の一環という位置付けにしています。指導者については民間事業者に一括してお任せするという形で進めています。学校側としての連絡の混乱を避けるため、一つの事業者がサッカーだったり音楽活動だったりを束ねる形で動いています。

理事B

まだ、事業の中に具体的に反映されているというわけではないですね。

監事A

そうですね。

議長

他にご質問、ご意見はございませんか。

理事A

周年事業にもかかわらず事業数が増えていてすごい。昨年度の収益があり、それを元にさらにチャレンジする姿勢が素晴らしい。育成型事業が増えていることで、鑑賞型だけでなく、いろんな人が出入りしていろんなことを体験できる場になっている。高齢者のシニア劇団など、高齢者向けもつくると面白いのでは。

監事A

情報発信事業のSNS活動については、いつからはじめられましたか。

事務局

インスタグラムは去年のお正月からです。

議長

他にご質問、ご意見はございませんか。

なければ審議を終わり、採決をいたします。議案第76号を可決してよろしいでしょうか。

理事全員

異議なし。

議長

異議なしと認め、議案第76号は、原案どおり可決されました。

■議案第77号

「令和7年度収支補正予算（第1号）（案）について」

議長

続いて、議案第77号「令和7年度収支補正予算（第1号）（案）について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

事務局

それでは、議案77号「令和7年度収支補正予算（第1号）（案）について」を説明いたします。

令和7年度収支補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。となっておりまして、第1条 I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部について、（1）経常収益 ② 事業収益 02 受託事業収益を954,000円増額し、（2）経常費用 ③ 受託事業費を954,000円増額するものとする。としており、これについては、年度途中で受託事業が1件増えたもので、秘書課から新年懇談会を当事業団にやってほしいという依頼がありまして、その事業の予算増に伴う収益・費用の計上による補正予算となります。

詳しい勘定科目や補正予算書については、次の25～26ページに載せております。説明は以上になります。よろしくお願いいたします。

議長

説明が終わりました

それでは、議案第77号についてご質問、ご意見をお受けいたします。

監事B

どういう基準で補正を組まないといけないとなっているのですか。

事務局

今回について、受託事業は個々の事業費の積算が厳密になっていますので、この事業費を補正せずに執行すると、受託事業費の予算が足りなくなる可能性があります。市からの委託料であり、事業団で補てんするわけにはいかないのです。補正を組まないといけないということです。

議長

他にご質問、ご意見はございませんか。

なければ審議を終わり、採決をいたします。議案第77号を可決してよろしいでしょうか。

理事全員

異議なし。

議長

異議なしと認め、議案第77号は、原案どおり可決されました。

■議案第78号

「令和7年度第2回評議員会の招集について」

議長

次に、議案第 78 号「令和 7 年度第 2 回評議員会の招集について」を議題といたします。事務局の説明を求めます

事務局

議案書の 27 ページをお願いいたします。ただ今決議をいただきました来年度の事業計画と予算案及び今年度の補正予算案につきましては、定款の定めにより評議員会の承認を必要とするため、評議員会を招集させていただきたいと提案するものです。評議員会の日時、場所及び案件につきまして、議案書に記載のとおりでございます。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

議長

説明が終わりました。それでは議案第 78 号についてご質問、ご意見をお受けいたします。

理事 A

せっかくだから教えていただきたいのですが、理事と評議員の仕事の中身はどう違うのですか。

事務局

理事会は執行機関、評議員会は意思決定機関となります。

監事 B

評議員会には拒否権があります。予算を通さないなど。

議長

他にご質問、ご意見はございませんか。

なければ審議を終わり、採決をいたします。議案第 78 号を可決してよろしいでしょうか。

理事全員

異議なし。

議長

異議なしと認め、議案第 78 号は、原案どおり可決されました。

■議案第 79 号

「理事長の選定について」

議長

続いて、議案第 79 号「理事長の選定について」を議題とします。事務局の説明を求めます

事務局

28 ページをご覧ください。この度、辰谷理事長から理事長辞任のお申し出があり、これを受け、後任の理事長を選定する必要があるため、ここに提案させていただくものです。定款の規定に基づき、理事の皆様の中から選定することとなりますので、ご審議よろしくお願いいたします。

議長

説明が終わりました。この件について、何かご質問、ご意見はございませんか。
なければ、理事長の選定に入らせていただきます。選定の方法はいかがいたしましょうか。お諮りいたします。

理事

理事長一任。

議長

「理事長一任」というお声がございましたが、私から提案させていただいてよろしいでしょうか。

理事全員

異議なし。

議長

「異議なし」のお声をいただきましたので、私から提案させていただきます。
それでは、理事長案をお配りいたします。

監事 B

理事定数は足りていますか。

事務局

はい、足りています。

事務局

(理事長案配布)

議長

それでは、お配りしたとおりですが、古矢副理事長を理事長に、辰谷を副理事長に選定することを提案します。

この案について、ご質問、ご意見をお伺いいたします。

理事A

まったく異議ございません。

議長

それでは、提案どおり古矢副理事長を理事長に、辰谷を副理事長に選定してよろしいでしょうか。

理事全員

異議なし。

議長

異議なしと認め、古矢副理事長を理事長に、辰谷を副理事長に選定いたします。

■報告第49号

「代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告」について

議長

最後に、代表理事、業務執行理事それぞれから職務執行状況を報告いたします。

辰谷理事長（代表理事）

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき当法人を代表して職務を執行しました。

古矢副理事長（代表理事）

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき理事長を補佐して職務を執行しました。

芦田常務理事

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき事務局を代表して職務を執行しました。

議長

報告が終わりました。

この報告について、ご質問、ご意見はございますか。

理事

(質問、意見なし)

議長

なければ、以上で本日の議案の審議は終わらせていただきます。

■その他

議長

その他、何かございましたらお受けいたします。

事務局

とくにありません。

議長

とくにないようですので、以上で本日の理事会を終わらせていただきます。

以上、定款第41条第2項の規定に基づき、理事長、副理事長、常務理事及び監事は、この議事録に次のとおり記名押印する。

令和8年（2026年）3月11日

理事長 辰谷 義明 

副理事長 古矢 直樹 

常務理事 芦田 稔 

監事 山本 多通男 

監事 脇寺 一郎 

公益財団法人 吹田市文化振興事業団

令和7年度 第2回 理事会

日時 令和8年3月11日（水）午前10時30分から12時00分まで

場所 吹田市文化会館 1階 第2練習室

議題 議案第76号 令和8年度事業計画及び収支予算（案）について

議案第77号 令和7年度収支補正予算（第1号）（案）について

議案第78号 令和7年度第2回評議員会の招集について

議案第79号 理事長の選定について

報告第49号 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

その他

議案第 76 号

令和 8 年度（2026 年度）事業計画及び収支予算（案）について

令和 8 年 3 月 11 日提出

公益財団法人吹田市文化振興事業団
理 事 長 辰 谷 義 明

I 令和 8 年度事業計画

メシアターの指定管理者として効果的・効率的な施設管理に取り組みます。自主文化事業では、市の文化政策ビジョンのもと計画し、とくに「子供向け事業の充実」「文化芸術活動を支える人材育成」を重点に取り組みます。

1. 公益目的事業

＜市民の文化活動の振興を図る事業＞

市民の文化活動の振興を図り、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的とします。

(1) 鑑賞型事業

市民の多様なニーズに応えるよう多彩なジャンルの質の高い事業を提供し、多くの市民が文化芸術を鑑賞できる機会をつくります。高齢者、障がい者、青少年など多くの市民に親しんでもらえるよう事業形態を工夫します。

〔主な事業〕

■大阪フィルハーモニー交響楽団 七タコンサート

質の高いコンサートを安価で鑑賞できる機会。市内小中学生の無料招待席も設ける。

■エヴァ・ゲヴォルギヤンピアノリサイタル

ショパンコンクールファイナリストによる演奏会。

■関西歌劇団・関西二期会オペラ公演

関西の 2 団体の定期公演。

■カムシン・ジャズライブ

吹田ゆかりのジャズバンドのコンサート。

■フラメンコ×スパニッシュブラス

スペインから来日するフラメンコとブラスカルテットのステージ。

■カンパニーリトルウィズダム

若い世代が集まるコンテンポラリーダンス公演。

■SOL`TA オラ、ポルトガル

ポルトガルと日本、両国の伝統的かつ革新的な人形劇。

■新春能

吹田ゆかりのシテ方林本大を中心とした能舞台。手話通訳付き。

(2) 創造型事業

事業企画の専門知識やネットワークを生かした独自の事業を企画・制作します。また、地域の人材を生かした事業により地域の活性化、魅力向上に繋がります。

〔主な事業〕

■バレエ「くるみ割り人形」

公募・オーディションによるダンサーと新進振付家の全幕バレエ。

■演劇「関西の演劇団体プロデュース公演」

関西の演劇団体とメイシアターが共同でプロデュースする演劇。

(3) 市民参加型事業

体験を通じて市民の文化芸術に対する興味を深め、市民が主役となって関わり自己実現できる場をつくります。創作活動において世代や価値観の垣根を超えた交流を促し、豊かな地域コミュニティづくりに寄与します。

〔主な事業〕

■千里金蘭大学共同事業 演劇公演

小学生から大学生、高齢者まで、幅広い世代の市民がプロと共演する。

■吹田市民の第九

中学生から高齢者まで、幅広い世代で構成する市民合唱団がオーケストラと共演する。

■芸術芸能フェスティバル

市民に舞台発表の機会を提供する公募事業。

(4) 育成型事業

青少年の成長に資することを目的とした子供向けの鑑賞事業、体験事業を継続的に実施、地域における次世代の実演家、指導者、マネジメント人材の育成にも取り組みます。

〔主な事業〕

■オープンデイ

夏休みの小学生がパフォーミングアーツに出会う一日。

■吹田のアーティスト 公募企画

事業企画を市民から公募し市民と共同で実施、マネジメント人材の育成を目指す。

■ティーンズクラシックフェスティバル

吹田の青少年を対象にした学べるクラシック音楽コンクール。クリニックなども。

■青少年育成事業 小学校アウトリーチ事業

小学校に吹田ゆかりのアーティストを派遣する音楽、演劇、能楽の体験講座。

■子供ピアノコンサート

公募による吹田の小学生のピアノリレーコンサート。

■若手アーティスト育成事業

吹田の若手アーティストの発表の場 **SUITA×ART**（すいたあと）の活用。

(5) 連携型事業

より多くの市民を巻き込み、地域に密着した事業を拡大することを目的として、市内の民間団体、大学、行政等と連携して事業を行います。

〔主な事業〕

■大学公園フェス（大学との連携）

■吹田市医師会懇談会、大同生命江坂ビルストリートピアノコンサート、吹田市文化団体協議会70周年祭（民間団体との連携）

■市民平和のつどい、吹田市文化功労者表彰式典、吹田市新年懇談会（行政との連携）

(6) 情報発信型事業

文化事業の情報提供や施設使用状況の公開など、市民の文化活動に資する情報提供に取り組めます。市民と文化芸術との接点を増やせるよう多様な媒体を活用します。

〔主な事業〕

■ホームページ、SNSの活用

■情報紙「季刊イベントラインナップ」の発行

■メイシアター館内発信

(7) 施設管理事業

これまでの実績を生かして一層の市民の文化の向上を図り、以下の方針にてメイシアターの管理運営を行います。

〔管理運営方針〕

■平等利用の確保

■個人情報保護、情報公開

■施設の利用促進

■安全対策

■経費の節減

■環境への配慮

2. 収益事業

＜市民の文化活動の振興に資する事業＞

公益目的事業に資することを目的に、以下の事業を行います。

(1) レストラン業務委託事業

レストラン「**CAFE DINING VALORE.**（バローレ）」の運営により売上の一部を収益とするものです。とくにパーティーの利用を促進するなど事業者と連携・協力して業績の向上に努め、業務収益の増を図ります。

(2) 広告掲載受託事業

メイシアターホームページなどに広告を掲載し、掲載料を得るものです。引き続き収益の確保に努めるとともに、広告掲載の拡大を図ります。

(3) 自動販売機設置事業

オリジナルラッピングの飲料自動販売機6台（災害対応型）を設置し、売上の一部を収益とするものです。引き続き安定的、継続的に収益を確保していきます。

令和8年度（2026年度）公益目的事業一覧

＜自主事業・共催事業＞

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
令和8年 5月17日(日)	中ホール	桂米朝一門会	1	桂ざこば三回忌追善公演。 出演／桂南光、桂塩鯛 他	(1) 鑑賞型 自主事業
5月28日(木)	大ホール	ポラリス国際音楽祭 ブレ・イベント	1	ピアノ／岡原慎也、野山真希 ソプラノ／老田裕子 ヴァイオリン／大谷玲子 他	(1) 鑑賞型 共催事業
5月31日(日)	全館	吹田市文化団体協議会 70年祭	1	様々な市民文化団体が集まり市の 文化事業を牽引してきた吹田市文 化団体協議会の発会70年記念事業。	(5) 連携型 共催事業
6月19日(金)	中ホール	フラメンコ× スパニッシュプラス	1	フラメンコダンサーと金管五重奏 団の来日公演。	(1) 鑑賞型 自主事業
6月20日(土)	帝国 ホテル	吹田市医師会 夏季懇談会イベント	1	吹田市医師会主催事業。ミニコンサ ートを実施。	(5) 連携型 自主事業
6月23日(火)	中ホール	和太鼓松村組	1	マリンバや民族楽器を組み合わせ た和太鼓コンサート。	(1) 鑑賞型 共催事業
6月29日(月)	中ホール	メシアターシネマの会 「TOKYOタクシー」	2	公開／2025年 主演／倍賞千恵子、木村拓哉 監督／山田洋次	(1) 鑑賞型 共催事業
7月19日(日)	大ホール	スーパークラシック アンサンブル 特別演奏会	1	吹田在住・堀江恵太(ヴァイオリン) を中心としたオーケストラが、ライ ナー・キュッヒルと共演する。	(1) 鑑賞型 共催事業
7月20日(月) ～9月28日(月)	リハーサル室 中ホール	バレエワークショップ& 出演者オーディション	2	バレエ公演の出演者を公募し、ワー クショップとオーディションを開 催する。	(4) 育成型 自主事業
7月23日(木) 24日(金)	小ホール 展示室	SOL'TA オラ、ポルトガル	4	ポルトガルと日本の影絵、人形劇。 出演／田中紅子、糸あやつり人形劇 団みのむし、JIJO	(1) 鑑賞型 共催事業
7月28日(火) ～30日(木)	中ホール	HPF大阪高校演劇祭	4	高校演劇の甲子園。舞台ワークショ ップも開催。	(4) 育成型 共催事業
8月 9日(日)	大ホール	＜市民平和のつどい＞ メイトのつどい 三浦颯太ピアノリサイタル	1	吹田出身のピアニストによるワン コインコンサート。メイト会員は無 料で鑑賞できる。	(4) 育成型 自主事業

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
8月13日(木)	大ホール 中ホール 小ホール	メイシアターオープンデイ	5	子供を対象に多彩なパフォーミングアーツを楽しんでもらう全館イベント。	(4) 育成型 自主事業
8月20日(木)	小ホール	ポラリス国際音楽祭 プレ・イベント ピアノカーニバル	1	関西の若い奏者が集うピアノコンサート。	(4) 育成型 共催事業
8月22日(土)	小ホール	よってよって パペットカーニバル	4	プロ、アマの人形劇団が夏休みに開催する人形劇祭。子供を対象にした作品づくり体験も実施。	(4) 育成型 共催事業
8月22日(土)	大ホール	スタインウェイ試弾会	1	大ホールの舞台上でピアノを演奏する機会の提供。 対象／吹田在住の音大生	(4) 育成型 自主事業
8月26日(水)	小ホール	関西歌劇団新進歌手による ソロコンサート	1	関西歌劇団準団員がオペラアリアと日本歌曲を披露する。	(1) 鑑賞型 共催事業
8月	SUITA × ART すいたあと	子供ピアノコンサート	1	吹田在住の小学生を対象にした公募リレーコンサート。	(4) 育成型 自主事業
8月	小ホール	関西歌劇団「仮面舞踏会」 プレレクチャー	1	9月の上演に先立ち、オペラの出演者が見どころを紹介する講座。	(1) 鑑賞型 共催事業
8月/12月	1階ロビー	吹田ジュニアオーケストラ ロビーコンサート	2	子供の弦楽アンサンブルコンサート。 指揮／金関環	(4) 育成型 共催事業
9月 5日(土)	大ホール	和太鼓フェスティバル	1	大阪を拠点とする和太鼓飛龍プロデュースによる催し。	(1) 鑑賞型 共催事業
9月12日(土)	中ホール	桂米團治独演会	1	吹田在住、五代目桂米團治による落語会。	(1) 鑑賞型 自主事業
9月19日(土) 20日(日)	大ホール	関西歌劇団定期公演 「仮面舞踏会」	2	指揮／牧村邦彦 演出／井原広樹 管弦楽／大阪交響楽団	(1) 鑑賞型 共催事業
9月26日(土)	大ホール	J-pop コンサート	1	幅広い世代に人気のあるポピュラー歌手のコンサート。	(1) 鑑賞型 共催事業
10月 2日(金)	中ホール	ナショナル・シアター・ ライブ 映画「ウォレン婦人の職業」	2	英国ナショナル・シアターのレパートリー上映会。 公開／2026年 日本語字幕付	(1) 鑑賞型 共催事業

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
10月 8日(木)	小ホール	古川忠義ギターコンサート	1	大阪を拠点に活躍するギタリストのソロコンサート。クラシック、ジャズ、ポップスを演奏する。	(1) 鑑賞型 自主事業
10月 9日(金) 10日(土)	中ホール	DANCE PROJECT 218. 「招かれざる客」	3	新屋滋之演出・振付による創作ダンス作品。	(1) 鑑賞型 共催事業
10月17日(土) 18日(日)	大ホール 中ホール 他	ポラリス国際音楽祭	10	国内外の一流音楽家と子供、市民が 出会うコンサート。 芸術監督／岡原慎也（ピアノ）	(1) 鑑賞型 共催事業
10月30日(金)	中ホール	メシアターゆかりの ピアニスト スペシャルコンサート	1	出演／生熊茜、福岡拓歩、堀江詩葉、 神尾夏希	(1) 鑑賞型 自主事業
11月18日(水) 19日(木)	中ホール	燐光群	2	作・演出／坂手洋二 芸術性と社会性を両立した演劇公演。	(1) 鑑賞型 共催事業
11月28日(土) 29日(日)	大ホール	関西二期会オペラ公演 「皇帝ティートの慈悲」	2	指揮／唐谷裕子 演出／柳澤謙 管弦楽／大阪交響楽団	(1) 鑑賞型 共催事業
12月27日(日)	大ホール	エヴァ・ゲヴォルギヤン ピアノリサイタル	1	2021年ショパンコンクールのファイナリストによるソロ公演。	(1) 鑑賞型 自主事業
令和9年 1月 4日(月)	中ホール	人形劇団クラルテ 「パンどろぼう」	1	親子で楽しめる人気絵本シリーズ の人形劇。	(4) 育成型 共催事業
1月 9日(土)	小ホール	KHAMSIN ライブ	1	吹田在住の清野拓巳（ギター）他4 名のジャズバンド＝カムシンのコ ンサート。	(1) 鑑賞型 自主事業
1月 9日(土)	中ホール	桂春蝶独演会	1	吹田出身の落語家・三代目桂春蝶が 古典落語を披露する。	(1) 鑑賞型 自主事業
1月	リーガ ロイヤル ホテル	吹田市医師会 新春懇談会イベント	1	吹田市医師会主催事業。ミニコンサ ートを実施。	(5) 連携型 自主事業
2月	SUITA × ART すいたあと	吹田のアーティスト 公募企画	1	企画を公募し、市民と共同制作す る。	(4) 育成型 自主事業
3月 5日(金) 6日(土)	中ホール	COMPANY LITTLE WISDOM	3	振付・ダンサー／原田みのる 音楽監督・太鼓奏者／山部泰嗣	(1) 鑑賞型 自主事業

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
3月20日(土) 21日(日)	中ホール	関西の演劇団体 +メイシアター プロデュース演劇	2	関西の演劇団体とメイシアターが 共同プロデュースする。	(2) 創造型 共催事業

<受託事業>

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
5月24日(日) ～令和9年 1月 5日(火)	SUITA × ART すいたあと	すいたティーンズクラシック フェスティバル メイシアター少年少女合唱団	13	吹田市内で公募した小4～高3の 30人による合唱団。月1回練習を 実施。講師／高木ひとみ (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
5月23日(土)	大同生命 江坂ビル	すいたティーンズクラシック フェスティバル ストリートピアノコンサート	1	ティーンズクラシックフェスティ バルのファイナリスト5名による コンサート。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
7月 5日(日)	大ホール	<吹田市民劇場> 大阪フィルハーモニー交響楽団 セタコンサート	1	指揮／松本宗利音 サクソフォン／上野耕平 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
7月26日(日)	SUITA × ART すいたあと	<若手アーティスト育成事業> ピアノ解体講座	1	ピアノの仕組みを知り調律の仕事 を体験できる子供向け講座。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
8月 6日(木)	中ホール	<市民平和のつどい> 夏休み子供劇場	2	子供を対象にした無料演劇公演。 (青少年室)	(4) 育成型
8月 7日(金)	中ホール	<市民平和のつどい> 月亭方正落語会	1	話芸で平和のメッセージを伝える 事業。 (人権政策室)	(1) 鑑賞型
8月 8日(土)	大ホール	<市民平和のつどい> イルカコンサート	1	フォークシンガー・イルカの55周 年コンサート。 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
8月	SUITA × ART すいたあと	<若手アーティスト育成事業> こどものための能	2	出演／山本寿弥(大倉流太鼓方) 林本大(観世流シテ方) (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
8月	リハーサル室 他	すいたティーンズクラシック フェスティバル 審査員による公開レッスン	3	市内の十代の青少年を対象にした ピアノ、弦楽、歌の公開レッスン。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
10月13日(火) 11月 4日(水)	大ホール	<青少年育成事業> 和太鼓ワークショップ	5	小学生～高校生対象の体験講座。 講師／政本憲一(和太鼓政や) (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
10月	いずみの園 公園	<ミュージックストリート> メイシアター公園ライブ	1	日頃メイシアターに縁のない市民 にも生演奏に触れてもらい、地域に 賑わいを生む屋外ライブ。 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
10月～12月	大ホール 他	＜吹田市民劇場＞ 吹田市民の第九 合唱レッスン	5	一般公募による市民合唱団の合唱 練習。 講師／清原邦仁 他 (文化スポーツ推進室)	(3) 市民 参加型
11月 3日(火)	レセプション ホール	吹田市文化功労者表彰式典	1	文化振興に功績のあった市民を表 彰する式典。 (文化スポーツ推進室)	(5) 連携型
11月 3日(火)	1階ロビー	すいたティーンズクラシック フェスティバル メイシアター少年少女合唱団 ロビーコンサート	1	文化の日に館内外に地域に賑わい を生むロビーコンサート。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
11月 8日(日)	大ホール	すいたティーンズクラシック フェスティバル予選	1	市内在住・在学の十代の青少年を対 象にしたクラシック音楽のコンク ール予選会。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
11月15日(日)	いずみの園 公園	＜ミュージックストリート＞ 大学公園フェス Suita Intercollege Festival	1	市内の5大学の歌、バンド、ダンス 等の部活、サークルが出演する屋外 ライブ。 (文化スポーツ推進室)	(5) 連携型
11月	中学校	すいたティーンズクラシック フェスティバル プラスクリニック	10	市内中学校吹奏楽部員約100人を 対象にプロ奏者が講師を務める楽 器別クリニック。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
11月	千里金蘭 大学	＜吹田市民劇場＞ 千里金蘭大学共同事業 演劇ワークショップ	1	千里金蘭大学の学生を対象にした 演劇ワークショップ。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
11月	いずみの園 公園	＜ミュージックストリート＞ 公園フェス	1	吹田ゆかりのストリートミュージ シャンが集結する屋外ライブ。 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
12月13日(日)	大ホール	すいたティーンズクラシック フェスティバル本選	1	市内在住・在学の十代の青少年を対 象にしたクラシック音楽のコンク ール。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
12月20日(日)	大ホール	＜吹田市民劇場＞ 吹田市民の第九 関西フィルハーモニー管弦楽団 スペシャルコンサート	1	公募による市民合唱団と藤岡幸夫 指揮の関西フィルとの共演。 (文化スポーツ推進室)	(3) 市民 参加型
12月～3月	リハーサル室	＜吹田市民劇場＞ バレエレッスン	5	公募によるダンサーとプロのダン サーによる練習会。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
令和9年 1月 5日(火)	中ホール	すいたティーンズクラシック フェスティバル フレッシュコンサート	1	受賞者によるピアノ、ヴァイオリ ン、声楽などのコンサート。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
1月 5日(火)	レセプション ホール	新春懇談会	1	新年コンサートと式典。 (秘書課)	(5) 連携型

公演日	場 所	公 演 名	公演回数	内 容	事業分類
1月 6日(水)	1階ロビー	＜吹田市民劇場＞ 新春ロビーコンサート	1	新春にふさわしい箏、尺八のコンサート。 出演／吹田市三曲協会 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
1月16日(土) 17日(日)	中ホール	芸術芸能フェスティバル	2	市民を対象に出演者を公募するステージパフォーマンスの祭典。 (文化スポーツ推進室)	(3) 市民参加型
1月23日(土)	中ホール	＜吹田市民劇場＞ 新春能	2	事前解説講座も開催し、能楽の魅力を紹介する公演。 出演／林本大 他 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
1月～2月	中ホール	＜吹田市民劇場＞ 千里金蘭大学共同事業 演劇ワークショップ・レッスン	5	子供から幅広い世代の市民を対象にした演技・歌・ダンスのワークショップとレッスン。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
2月20日(土) 21日(日)	中ホール	＜吹田市民劇場＞ 千里金蘭大学共同事業 演劇公演	2	市民参加による創作舞台。 作／山村菜月 演出／奈可川浩三 (Z-SYSTEM) (文化スポーツ推進室)	(3) 市民参加型
2月	小学校	＜青少年育成事業＞ 小学校アウトリーチ事業 出張コンサート	2	小学校の音楽室へ吹田の若手演奏家が出張。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
2月	小学校	＜青少年育成事業＞ 小学校アウトリーチ事業 能楽ワークショップ	1	吹田在住の能楽師・林本大が能楽を紹介するアウトリーチ事業。 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
2月	小学校	＜青少年育成事業＞ 小学校アウトリーチ事業 演劇ワークショップ	2	小学生を対象にした演劇体験講座。 講師／林慎一郎 他 (文化スポーツ推進室)	(4) 育成型
3月 7日(日)	大ホール	関西フィルハーモニー管弦楽団 クラシックの名曲から 映画音楽まで	1	ふるさと納税活用事業。 指揮／藤岡幸夫 (文化スポーツ推進室)	(1) 鑑賞型
3月14日(日)	大ホール	＜吹田市民劇場＞ バレエ 「くるみ割り人形」全幕	1	振付演出／福田圭吾 (元新国立劇場) 主演／飯島望未 (元K-BALLET) (文化スポーツ推進室)	(2) 創造型

＜自主事業－情報発信型事業＞

事業名	おもな内容
ホームページによる情報発信	イベントの情報、チケットの予約・購入 メイシアターの利用情報、空き状況検索 など
SNS による情報発信	Instagram、X、Facebook、LINE、メルマガの活用 イベント情報のリアルタイム発信、その他メイシアターの最新情報

事業名	おもな内容
メイシアター館内発信	デジタルサイネージの設置（イベント情報、館内催し物、フロアマップなど） チラシ、ポスターの掲出 ロビーのディスプレイ（鏡餅、雛飾り、五月人形、七夕、Xmas ツリーなど）
季刊「イベントラインナップ」の発行	イベントの情報 チケットの購入方法 など
チケット関連サービス	ネットチケットの推進、チケット専用ダイヤルの設置 チケットのポイントサービス（メイシアターメイト）
市報すいた（吹田市発行）への情報掲載	メイシアター専用紙面 市内全戸配布（月１回）

<施設管理事業>

事業名	おもな内容
平等利用の確保	条例、規則、マニュアル等の遵守 受付マニュアル、施設管理システムの整備・運用、受付抽選業務の実施
個人情報保護、情報公開	プライバシーマークに準拠した個人情報保護マネジメント ホームページ等による積極的な情報公開
施設の利用促進	空き状況検索システムの導入、オンライン受付の推進 スタッフによる利用サポート（舞台管理、広報など）
安全対策	設備等の保守点検の実施 危機管理マニュアルの整備、避難誘導訓練、救命救急講習の実施など
経費の節減	委託業務の効率化、入札等による委託費の適正化 環境経営マネジメントの推進（エネルギー使用の効率化、消耗品の削減など）
環境への配慮	エコアクション 21 に準拠した環境経営マネジメント 環境活動レポート、環境啓発活動（環境イベントへの参加など）

Ⅱ 令和8年度収支予算（案）

収 支 予 算 書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,947,000	2,947,000	0
01 基本財産受取利息	2,947,000	2,947,000	0
② 事業収益	510,423,000	486,150,000	24,273,000
01 施設管理事業収益	436,259,000	411,158,000	25,101,000
02 受託事業収益	45,598,000	46,893,000	△ 1,295,000
03 入場券販売収益	12,460,000	13,950,000	△ 1,490,000
04 レストラン業務収益	1,737,000	1,257,000	480,000
05 友の会会費収益	1,171,000	1,036,000	135,000
06 サービス事業収益	1,628,000	1,827,000	△ 199,000
07 物品販売収益	441,000	362,000	79,000
08 手数料収益	8,799,000	7,767,000	1,032,000
09 広告料収益	500,000	600,000	△ 100,000
10 負担金収益	1,830,000	1,300,000	530,000
③ 受取補助金等	0	0	0
01 文化事業助成金収益	0	0	0
④ 寄付金収益	210,000	242,000	△ 32,000
01 寄付金収益	210,000	242,000	△ 32,000
⑤ 雑収益	6,000	2,000	4,000
01 受取利息	5,000	1,000	4,000
02 雑収益	1,000	1,000	0
経常収益計	513,586,000	489,341,000	24,245,000
(2) 経常費用			
① 自主事業費	27,678,000	27,239,000	439,000
04 賃金	25,000	25,000	0
05 福利厚生費	1,000	1,000	0
06 会議費	24,000	23,000	1,000
07 旅費	82,000	1,354,000	△ 1,272,000
08 交際費	40,000	40,000	0
09 通信運搬費	676,000	650,000	26,000
10 什器備品費	300,000	300,000	0
11 消耗品費	463,000	681,000	△ 218,000
12 交通費	60,000	60,000	0
13 修繕費	462,000	462,000	0
14 印刷製本費	1,872,000	1,598,000	274,000
15 光熱水料費	71,000	67,000	4,000
16 賃借料	1,044,000	4,322,000	△ 3,278,000
17 保険料	50,000	50,000	0
18 諸謝金	310,000	800,000	△ 490,000
19 手数料	1,734,000	1,236,000	498,000
20 租税公課	43,000	37,000	6,000
21 著作権料	110,000	570,000	△ 460,000
22 負担金	147,000	147,000	0
23 委託費	19,734,000	14,430,000	5,304,000
24 広告宣伝費	299,000	144,000	155,000
25 公演賄費	130,000	241,000	△ 111,000
30 雑費	1,000	1,000	0

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
② 施設管理事業費	401,901,000	407,335,000	△ 5,434,000
02 給料手当	107,361,000	106,044,000	1,317,000
03 退職給付費用	0	3,810,000	△ 3,810,000
04 賃金	0	0	0
05 福利厚生費	18,385,000	18,176,000	209,000
07 旅費	159,000	159,000	0
09 通信運搬費	1,350,000	1,350,000	0
11 消耗品費	4,769,000	4,769,000	0
13 修繕費	12,100,000	12,100,000	0
14 印刷製本費	1,949,000	1,949,000	0
15 光熱水料費	63,646,000	63,646,000	0
16 賃借料	11,070,000	11,070,000	0
17 保険料	205,000	205,000	0
19 手数料	126,000	126,000	0
20 租税公課	14,895,000	13,328,000	1,567,000
22 負担金	96,000	96,000	0
23 委託費	165,790,000	170,507,000	△ 4,717,000
③ 受託事業費	45,598,000	46,893,000	△ 1,295,000
04 賃金	0	0	0
05 福利厚生費	0	0	0
06 会議費	0	0	0
07 旅費	0	6,000	△ 6,000
09 通信運搬費	1,355,000	1,297,000	58,000
11 消耗品費	402,000	531,000	△ 129,000
12 交通費	9,000	5,000	4,000
14 印刷製本費	1,343,000	1,431,000	△ 88,000
16 賃借料	2,685,000	4,373,000	△ 1,688,000
17 保険料	20,000	30,000	△ 10,000
18 諸謝金	3,918,000	5,175,000	△ 1,257,000
19 手数料	2,935,000	2,711,000	224,000
20 租税公課	65,000	58,000	7,000
21 著作権料	476,000	691,000	△ 215,000
23 委託費	31,886,000	29,860,000	2,026,000
24 広告宣伝費	255,000	323,000	△ 68,000
25 公演助費	249,000	402,000	△ 153,000
30 雑費	0	0	0
④ 管理費	21,969,000	9,701,000	12,268,000
01 役員報酬	1,101,000	1,101,000	0
02 給料手当	5,651,000	5,582,000	69,000
03 退職給付費用	12,612,000	424,000	12,188,000
05 福利厚生費	968,000	957,000	11,000
06 会議費	34,000	34,000	0
07 旅費	100,000	100,000	0
08 交際費	11,000	11,000	0
09 通信運搬費	66,000	66,000	0
11 消耗品費	172,000	172,000	0
12 交通費	10,000	10,000	0
14 印刷製本費	55,000	55,000	0
17 保険料	26,000	26,000	0
18 諸謝金	165,000	165,000	0
19 手数料	210,000	210,000	0
20 租税公課	575,000	575,000	0
22 負担金	173,000	173,000	0
24 広告宣伝費	40,000	40,000	0
經常費用計	497,146,000	491,168,000	5,978,000
当期經常増減額	16,440,000	△ 1,827,000	18,267,000

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	16,440,000	△ 1,827,000	18,267,000
一般正味財産期首残高	△ 15,096,223	△ 13,269,223	△ 1,827,000
一般正味財産期末残高	1,343,777	△ 15,096,223	16,440,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	201,343,777	184,903,777	16,440,000

収支予算書 内訳表

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1			
	市民の文化活動の 振興を図る事業	市民の文化活動の 振興に資する事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	0	2,947,000		2,947,000
01 基本財産受取利息	0	0	2,947,000		2,947,000
② 事業収益	428,163,100	47,900,900	34,359,000		510,423,000
01 施設管理事業収益	358,274,100	43,625,900	34,359,000		436,259,000
02 受託事業収益	45,598,000	0	0		45,598,000
03 入場券販売収益	12,460,000	0	0		12,460,000
04 レストラン業務収益	0	1,737,000	0		1,737,000
05 友の会会費収益	1,171,000	0	0		1,171,000
06 サービス事業収益	1,628,000	0	0		1,628,000
07 物品販売収益	441,000	0	0		441,000
08 手数料収益	6,761,000	2,038,000	0		8,799,000
09 広告料収益	0	500,000	0		500,000
10 負担金収益	1,830,000	0	0		1,830,000
③ 受取補助金等	0	0	0		0
01 文化事業助成金収益	0	0	0		0
④ 寄付金収益	210,000	0	0		210,000
01 寄付金収益	210,000	0	0		210,000
⑤ 雑収益	6,000	0	0		6,000
01 受取利息	5,000	0	0		5,000
02 雑収益	1,000	0	0		1,000
経常収益計	428,379,100	47,900,900	37,306,000		513,586,000
(2) 経常費用					
① 自主事業費	27,469,000	209,000	0		27,678,000
04 賃金	25,000	0	0		25,000
05 福利厚生費	1,000	0	0		1,000
06 会議費	24,000	0	0		24,000
07 旅費	82,000	0	0		82,000
08 交際費	40,000	0	0		40,000
09 通信運搬費	676,000	0	0		676,000
10 什器備品費	300,000	0	0		300,000
11 消耗品費	463,000	0	0		463,000
12 交通費	60,000	0	0		60,000
13 修繕費	462,000	0	0		462,000
14 印刷製本費	1,807,000	65,000	0		1,872,000
15 光熱水料費	0	71,000	0		71,000
16 賃借料	972,000	72,000	0		1,044,000
17 保険料	50,000	0	0		50,000
18 諸謝金	310,000	0	0		310,000
19 手数料	1,734,000	0	0		1,734,000
20 租税公課	42,000	1,000	0		43,000
21 著作権料	110,000	0	0		110,000
22 負担金	147,000	0	0		147,000
23 委託費	19,734,000	0	0		19,734,000
24 広告宣伝費	299,000	0	0		299,000
25 公演賄費	130,000	0	0		130,000
30 雑費	1,000	0	0		1,000

(単位:円)

② 施設管理事業費	361,049,500	40,851,500	0	401,901,000
02 給料手当	96,060,000	11,301,000	0	107,361,000
03 退職給付費用	0	0	0	0
04 賃金	0	0	0	0
05 福利厚生費	16,450,000	1,935,000	0	18,385,000
07 旅費	143,100	15,900	0	159,000
09 通信運搬費	1,215,000	135,000	0	1,350,000
11 消耗品費	4,292,100	476,900	0	4,769,000
13 修繕費	10,890,000	1,210,000	0	12,100,000
14 印刷製本費	1,754,100	194,900	0	1,949,000
15 光熱水料費	57,281,400	6,364,600	0	63,646,000
16 賃借料	9,963,000	1,107,000	0	11,070,000
17 保険料	184,500	20,500	0	205,000
19 手数料	113,400	12,600	0	126,000
20 租税公課	13,405,500	1,489,500	0	14,895,000
22 負担金	86,400	9,600	0	96,000
23 委託費	149,211,000	16,579,000	0	165,790,000
③ 受託事業費	45,598,000	0	0	45,598,000
04 賃金	0	0	0	0
05 福利厚生費	0	0	0	0
06 会議費	0	0	0	0
07 旅費	0	0	0	0
09 通信運搬費	1,355,000	0	0	1,355,000
11 消耗品費	402,000	0	0	402,000
12 交通費	9,000	0	0	9,000
14 印刷製本費	1,343,000	0	0	1,343,000
16 賃借料	2,685,000	0	0	2,685,000
17 保険料	20,000	0	0	20,000
18 諸謝金	3,918,000	0	0	3,918,000
19 手数料	2,935,000	0	0	2,935,000
20 租税公課	65,000	0	0	65,000
21 著作権料	476,000	0	0	476,000
23 委託費	31,886,000	0	0	31,886,000
24 広告宣伝費	255,000	0	0	255,000
25 公演助費	249,000	0	0	249,000
30 雑費	0	0	0	0
④ 管理費	0	0	21,969,000	21,969,000
01 役員報酬	0	0	1,101,000	1,101,000
02 給料手当	0	0	5,651,000	5,651,000
03 退職給付費用	0	0	12,612,000	12,612,000
05 福利厚生費	0	0	968,000	968,000
06 会議費	0	0	34,000	34,000
07 旅費	0	0	100,000	100,000
08 交際費	0	0	11,000	11,000
09 通信運搬費	0	0	66,000	66,000
11 消耗品費	0	0	172,000	172,000
12 交通費	0	0	10,000	10,000
14 印刷製本費	0	0	55,000	55,000
17 保険料	0	0	26,000	26,000
18 諸謝金	0	0	165,000	165,000
19 手数料	0	0	210,000	210,000
20 租税公課	0	0	575,000	575,000
22 負担金	0	0	173,000	173,000
24 広告宣伝費	0	0	40,000	40,000
經常費用計	434,116,500	41,060,500	21,969,000	497,146,000
当期經常増減額	△ 5,737,400	6,840,400	15,337,000	16,440,000

(単位:円)

2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	5,737,400	△ 5,737,400	0		0
当期一般正味財産増減額	0	1,103,000	15,337,000		16,440,000
一般正味財産期首残高	△ 18,639,938	30,899,206	△ 27,355,491		△ 15,096,223
一般正味財産期末残高	△ 18,639,938	32,002,206	△ 12,018,491		1,343,777
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	200,000,000		200,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	200,000,000		200,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 18,639,938	32,002,206	187,981,509		201,343,777

令和 8 年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

議案第 7 7 号

令和 7 年度収支補正予算（第 1 号）（案）について

令和 7 年度収支補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収支予算の補正）

第 1 条 I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部について、(1) 経常収益 ② 事業収益 02 受託事業収益を 954,000 円増額し、(2) 経常費用 ③ 受託事業費を 954,000 円増額するものとする。

2 収支予算の補正の勘定科目の区分及び当該区分ごとの金額は「令和 7 年度収支補正予算書」による。

令和 8 年 3 月 1 1 日提出

公益財団法人吹田市文化振興事業団

理 事 長 辰 谷 義 明

収支補正予算(第1号)

(単位:円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
(1) 経常収益				
② 事業収益	486,150,000	954,000	487,104,000	
02 受託事業収益	46,893,000	954,000	47,847,000	
経常収益計	489,341,000	954,000	490,295,000	
(2) 経常費用				
③ 受託事業費	46,893,000	954,000	47,847,000	
07 旅費	6,000	0	6,000	
09 通信運搬費	1,297,000	1,000	1,298,000	
11 消耗品費	531,000	20,000	551,000	
12 交通費	5,000	0	5,000	
14 印刷製本費	1,431,000	0	1,431,000	
16 賃借料	4,373,000	0	4,373,000	
17 保険料	30,000	0	30,000	
18 諸謝金	5,175,000	67,000	5,242,000	
19 手数料	2,711,000	31,000	2,742,000	
20 租税公課	58,000	1,000	59,000	
21 著作権料	691,000	5,000	696,000	
23 委託費	29,860,000	824,000	30,684,000	
24 広告宣伝費	323,000	0	323,000	
25 公演賄費	402,000	5,000	407,000	
経常費用計	491,168,000	954,000	492,122,000	

令和7年度補正予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	補正前の額	補正額	補正後の額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,947,000	0	2,947,000
01 基本財産受取利息	2,947,000	0	2,947,000
② 事業収益	486,150,000	954,000	487,104,000
01 施設管理事業収益	411,158,000	0	411,158,000
02 受託事業収益	46,893,000	954,000	47,847,000
03 入場券販売収益	13,950,000	0	13,950,000
04 レストラン業務収益	1,257,000	0	1,257,000
05 友の会会費収益	1,036,000	0	1,036,000
06 サービス事業収益	1,827,000	0	1,827,000
07 物品販売収益	362,000	0	362,000
08 手数料収益	7,767,000	0	7,767,000
09 広告料収益	600,000	0	600,000
10 負担金収益	1,300,000	0	1,300,000
③ 受取補助金等	0	0	0
01 文化事業助成金収益	0	0	0
④ 寄付金収益	242,000	0	242,000
01 寄付金収益	242,000	0	242,000
⑤ 雑収益	2,000	0	2,000
01 受取利息	1,000	0	1,000
02 雑収益	1,000	0	1,000
経常収益計	489,341,000	954,000	490,295,000
(2) 経常費用			
① 自主事業費	27,239,000	0	27,239,000
04 賃金	25,000	0	25,000
05 福利厚生費	1,000	0	1,000
06 会議費	23,000	0	23,000
07 旅費	1,354,000	0	1,354,000
08 交際費	40,000	0	40,000
09 通信運搬費	650,000	0	650,000
10 什器備品費	300,000	0	300,000
11 消耗品費	681,000	0	681,000
12 交通費	60,000	0	60,000
13 修繕費	462,000	0	462,000
14 印刷製本費	1,598,000	0	1,598,000
15 光熱水料費	67,000	0	67,000
16 賃借料	4,322,000	0	4,322,000
17 保険料	50,000	0	50,000
18 諸謝金	800,000	0	800,000
19 手数料	1,236,000	0	1,236,000
20 租税公課	37,000	0	37,000
21 著作権料	570,000	0	570,000
22 負担金	147,000	0	147,000
23 委託費	14,430,000	0	14,430,000
24 広告宣伝費	144,000	0	144,000
25 公演賄費	241,000	0	241,000
30 雑費	1,000	0	1,000

(単位:円)

科 目	補正前の額	補正額	補正後の額
② 施設管理事業費	407,335,000	0	407,335,000
02 給料手当	106,044,000	0	106,044,000
03 退職給付費用	3,810,000	0	3,810,000
04 賃金	0	0	0
05 福利厚生費	18,176,000	0	18,176,000
07 旅費	159,000	0	159,000
09 通信運搬費	1,350,000	0	1,350,000
11 消耗品費	4,769,000	0	4,769,000
13 修繕費	12,100,000	0	12,100,000
14 印刷製本費	1,949,000	0	1,949,000
15 光熱水料費	63,646,000	0	63,646,000
16 賃借料	11,070,000	0	11,070,000
17 保険料	205,000	0	205,000
19 手数料	126,000	0	126,000
20 租税公課	13,328,000	0	13,328,000
22 負担金	96,000	0	96,000
23 委託費	170,507,000	0	170,507,000
③ 受託事業費	46,893,000	954,000	47,847,000
04 賃金	0	0	0
05 福利厚生費	0	0	0
07 旅費	6,000	0	6,000
09 通信運搬費	1,297,000	1,000	1,298,000
11 消耗品費	531,000	20,000	551,000
12 交通費	5,000	0	5,000
14 印刷製本費	1,431,000	0	1,431,000
16 賃借料	4,373,000	0	4,373,000
17 保険料	30,000	0	30,000
18 諸謝金	5,175,000	67,000	5,242,000
19 手数料	2,711,000	31,000	2,742,000
20 租税公課	58,000	1,000	59,000
21 著作権料	691,000	5,000	696,000
23 委託費	29,860,000	824,000	30,684,000
24 広告宣伝費	323,000	0	323,000
25 公演助費	402,000	5,000	407,000
30 雑費	0	0	0
④ 管理費	9,701,000	0	9,701,000
01 役員報酬	1,101,000	0	1,101,000
02 給料手当	5,582,000	0	5,582,000
03 退職給付費用	424,000	0	424,000
05 福利厚生費	957,000	0	957,000
06 会議費	34,000	0	34,000
07 旅費	100,000	0	100,000
08 交際費	11,000	0	11,000
09 通信運搬費	66,000	0	66,000
11 消耗品費	172,000	0	172,000
12 交通費	10,000	0	10,000
14 印刷製本費	55,000	0	55,000
17 保険料	26,000	0	26,000
18 諸謝金	165,000	0	165,000
19 手数料	210,000	0	210,000
20 租税公課	575,000	0	575,000
22 負担金	173,000	0	173,000
24 広告宣伝費	40,000	0	40,000
経常費用計	491,168,000	954,000	492,122,000
当期経常増減額	△ 1,827,000	0	△ 1,827,000

(単位:円)

科 目	補正前の額	補正額	補正後の額
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,827,000	0	△ 1,827,000
一般正味財産期首残高	△ 13,269,223	0	△ 13,269,223
一般正味財産期末残高	△ 15,096,223	0	△ 15,096,223
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	184,903,777	0	184,903,777

収支予算書 内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公 1	収 1			
	市民の文化活動の 振興を図る事業	市民の文化活動の 振興に資する事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	0	2,947,000		2,947,000
01 基本財産受取利息	0	0	2,947,000		2,947,000
② 事業収益	435,205,900	44,936,800	6,961,300		487,104,000
01 施設管理事業収益	363,080,900	41,115,800	6,961,300		411,158,000
02 受託事業収益	47,847,000	0	0		47,847,000
03 入場券販売収益	13,950,000	0	0		13,950,000
04 レストラン業務収益	0	1,257,000	0		1,257,000
05 友の会会費収益	1,036,000	0	0		1,036,000
06 サービス事業収益	1,827,000	0	0		1,827,000
07 物品販売収益	362,000	0	0		362,000
08 手数料収益	5,803,000	1,964,000	0		7,767,000
09 広告料収益	0	600,000	0		600,000
10 負担金収益	1,300,000	0	0		1,300,000
③ 受取補助金等	0	0	0		0
01 文化事業助成金収益	0	0	0		0
④ 寄付金収益	242,000	0	0		242,000
01 寄付金収益	242,000	0	0		242,000
⑤ 雑収益	2,000	0	0		2,000
01 受取利息	1,000	0	0		1,000
02 雑収益	1,000	0	0		1,000
経常収益計	435,449,900	44,936,800	9,908,300		490,295,000
(2) 経常費用					
① 自主事業費	27,082,000	157,000	0		27,239,000
04 賃金	25,000	0	0		25,000
05 福利厚生費	1,000	0	0		1,000
06 会議費	23,000	0	0		23,000
07 旅費	1,354,000	0	0		1,354,000
08 交際費	40,000	0	0		40,000
09 通信運搬費	650,000	0	0		650,000
10 什器備品費	300,000	0	0		300,000
11 消耗品費	681,000	0	0		681,000
12 交通費	60,000	0	0		60,000
13 修繕費	462,000	0	0		462,000
14 印刷製本費	1,581,000	17,000	0		1,598,000
15 光熱水料費	0	67,000	0		67,000
16 賃借料	4,250,000	72,000	0		4,322,000
17 保険料	50,000	0	0		50,000
18 諸謝金	800,000	0	0		800,000
19 手数料	1,236,000	0	0		1,236,000
20 租税公課	36,000	1,000	0		37,000
21 著作権料	570,000	0	0		570,000
22 負担金	147,000	0	0		147,000
23 委託費	14,430,000	0	0		14,430,000
24 広告宣伝費	144,000	0	0		144,000
25 公演謝費	241,000	0	0		241,000
30 雑費	1,000	0	0		1,000

(単位:円)

② 施設管理事業費	365,906,500	41,428,500	0		407,335,000
02 給料手当	94,881,000	11,162,000	0		106,043,000
03 退職給付費用	3,387,000	423,000	0		3,810,000
04 賃金	0	0	0		0
05 福利厚生費	16,264,000	1,913,000	0		18,177,000
07 旅費	143,100	15,900	0		159,000
09 通信運搬費	1,215,000	135,000	0		1,350,000
11 消耗品費	4,292,100	476,900	0		4,769,000
13 修繕費	10,890,000	1,210,000	0		12,100,000
14 印刷製本費	1,754,100	194,900	0		1,949,000
15 光熱水料費	57,281,400	6,364,600	0		63,646,000
16 賃借料	9,963,000	1,107,000	0		11,070,000
17 保険料	184,500	20,500	0		205,000
19 手数料	113,400	12,600	0		126,000
20 租税公課	11,995,200	1,332,800	0		13,328,000
22 負担金	86,400	9,600	0		96,000
23 委託費	153,456,300	17,050,700	0		170,507,000
③ 受託事業費	47,847,000	0	0		47,847,000
04 賃金	0	0	0		0
05 福利厚生費	0	0	0		0
07 旅費	6,000	0	0		6,000
09 通信運搬費	1,298,000	0	0		1,298,000
11 消耗品費	551,000	0	0		551,000
12 交通費	5,000	0	0		5,000
14 印刷製本費	1,431,000	0	0		1,431,000
16 賃借料	4,373,000	0	0		4,373,000
17 保険料	30,000	0	0		30,000
18 諸謝金	5,242,000	0	0		5,242,000
19 手数料	2,742,000	0	0		2,742,000
20 租税公課	59,000	0	0		59,000
21 著作権料	696,000	0	0		696,000
23 委託費	30,684,000	0	0		30,684,000
24 広告宣伝費	323,000	0	0		323,000
25 公演助費	407,000	0	0		407,000
30 雑費	0	0	0		0
④ 管理費	0	0	9,701,000		9,701,000
01 役員報酬	0	0	1,101,000		1,101,000
02 給料手当	0	0	5,582,000		5,582,000
03 退職給付費用	0	0	424,000		424,000
05 福利厚生費	0	0	957,000		957,000
06 会議費	0	0	34,000		34,000
07 旅費	0	0	100,000		100,000
08 交際費	0	0	11,000		11,000
09 通信運搬費	0	0	66,000		66,000
11 消耗品費	0	0	172,000		172,000
12 交通費	0	0	10,000		10,000
14 印刷製本費	0	0	55,000		55,000
17 保険料	0	0	26,000		26,000
18 諸謝金	0	0	165,000		165,000
19 手数料	0	0	210,000		210,000
20 租税公課	0	0	575,000		575,000
22 負担金	0	0	173,000		173,000
24 広告宣伝費	0	0	40,000		40,000
経常費用計	440,835,500	41,585,500	9,701,000		492,122,000
当期経常増減額	△ 5,385,600	3,351,300	207,300		△ 1,827,000

(単位:円)

2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	3,351,300	△ 3,351,300	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,034,300	0	207,300		△ 1,827,000
一般正味財産期首残高	△ 16,605,638	30,899,206	△ 27,562,791		△ 13,269,223
一般正味財産期末残高	△ 18,639,938	30,899,206	△ 27,355,491		△ 15,096,223
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	200,000,000		200,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	200,000,000		200,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 18,639,938	30,899,206	172,644,509		184,903,777

議案第 78 号

令和 7 年度第 2 回評議員会の招集について

定款第 20 条第 1 項の規定に基づき、評議員会を招集するため理事会の議決を求めるものです。

令和 8 年 3 月 11 日提出

公益財団法人吹田市文化振興事業団
理 事 長 辰 谷 義 明

(提案理由)

定款第 10 条第 1 項により事業計画書及び収支予算書等について評議員会の承認を受けるため、次のとおり評議員会の招集を提案します。

令和 7 年度第 2 回評議員会（案）

1 日時

令和 8 年 3 月 23 日（月）午後 5 時から午後 6 時まで

2 場所

吹田市文化会館 1 階 展示室

3 目的である事項

- (1) 議案第 51 号 令和 8 年度事業計画及び収支予算（案）の承認について
- (2) 議案第 52 号 令和 7 年度収支補正予算（第 1 号）（案）の承認について
- (3) その他

議案第 79 号

理事長の選定について

定款第 27 条第 2 項の規定に基づき、現理事の中から理事長の選定を行うものです。

令和 8 年 3 月 11 日提出

公益財団法人吹田市文化振興事業団
理 事 長 辰 谷 義 明

(提案理由)
理事長辞任の意向を受け新たに理事長を選定する必要があるため提案するものです。

令和 7 年 10 月 1 日付

理事名簿

役職名	氏名	備考
理 事 長	辰 谷 義 明	吹田市副市長
副理事長	古 矢 直 樹	吹田市文化振興事業団参事・前事務局長
常務理事	芦 田 稔	吹田市文化振興事業団事務局長
理 事	井野瀬久美恵	人間文化研究機構監事
理 事	小 味 渕 彦 之	音楽評論家
理 事	佐藤(中島)千晴	フリージャーナリスト
理 事	永 田 靖	大阪大学特任教授
理 事	広 瀬 依 子	追手門学院大学文学部講師
理 事	堀 江 政 生	朝日放送テレビアナウンサー

報告第49号

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

定款第28条第5項の規定に基づき、理事長、副理事長、常務理事は、自己の職務の執行の状況について、次のとおり理事会に報告します。

令和8年3月11日提出

公益財団法人吹田市文化振興事業団
理 事 長 辰 谷 義 明

自己の職務の執行状況について

辰谷理事長

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき当法人を代表して職務を執行しました。

古矢副理事長

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき理事長を補佐して職務を執行しました。

芦田常務理事

事業計画及び予算の作成、その他事業活動について、定款及び理事会の決議に基づき事務局を代表して職務を執行しました。

以上

旧会計基準による収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
11 基本財産運用収入	2,665	2,665	0	
01 基本財産利息収入	2,665	2,665	0	
12 事業収入	510,423	486,150	24,273	
01 施設管理事業収入	436,259	411,158	25,101	
02 受託事業収入	45,598	46,893	△ 1,295	
03 入場券販売収入	12,460	13,950	△ 1,490	
04 レストラン業務収入	1,737	1,257	480	
05 友の会会費収入	1,171	1,036	135	
06 サービス事業収入	1,628	1,827	△ 199	
07 物品販売収入	441	362	79	
08 手数料収入	8,799	7,767	1,032	
09 広告料収入	500	600	△ 100	
10 負担金収入	1,830	1,300	530	
13 補助金等収入	0	0	0	
01 文化事業助成金収入	0	0	0	
14 寄付金収入	210	242	△ 32	
01 寄付金収入	210	242	△ 32	
15 雑収入	6	2	4	
01 受取利息収入	5	1	4	
02 雑収入	1	1	0	
事業活動収入計	513,304	489,059	24,245	
2. 事業活動支出				
21 自主事業費支出	27,678	27,239	439	
04 賃金支出	25	25	0	
05 福利厚生費支出	1	1	0	
06 会議費支出	24	23	1	
07 旅費支出	82	1,354	△ 1,272	
08 交際費支出	40	40	0	
09 通信運搬費支出	676	650	26	
10 什器備品費支出	300	300	0	
11 消耗品費支出	463	681	△ 218	
12 交通費支出	60	60	0	
13 修繕費支出	462	462	0	
14 印刷製本費支出	1,872	1,598	274	
15 光熱水料費支出	71	67	4	
16 賃借料支出	1,044	4,322	△ 3,278	
17 保険料支出	50	50	0	
18 諸謝金支出	310	800	△ 490	
19 手数料支出	1,734	1,236	498	
20 租税公課支出	43	37	6	
21 著作権料支出	110	570	△ 460	
22 負担金支出	147	147	0	
23 委託費支出	19,734	14,430	5,304	
24 広告宣伝費支出	299	144	155	
25 公演賄費支出	130	241	△ 111	
30 雑費支出	1	1	0	

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
22 施設管理事業費支出	432,681	410,063	22,618	
02 給料手当支出	113,011	111,625	1,386	
03 退職手当支出	24,162	0	24,162	
04 賃金支出	0	0	0	
05 福利厚生費支出	19,353	19,133	220	
07 旅費支出	159	159	0	
09 通信運搬費支出	1,350	1,350	0	
11 消耗品費支出	4,769	4,769	0	
13 修繕費支出	12,100	12,100	0	
14 印刷製本費支出	1,949	1,949	0	
15 光熱水料費支出	63,646	63,646	0	
16 賃借料支出	11,070	11,070	0	
17 保険料支出	205	205	0	
19 手数料支出	126	126	0	
20 租税公課支出	14,895	13,328	1,567	
22 負担金支出	96	96	0	
23 委託費支出	165,790	170,507	△ 4,717	
23 受託事業費支出	45,598	46,893	△ 1,295	
04 賃金支出	0	0	0	
05 福利厚生費支出	0	0	0	
06 会議費支出	0	0	0	
07 旅費支出	0	6	△ 6	
09 通信運搬費支出	1,355	1,297	58	
11 消耗品費支出	402	531	△ 129	
12 交通費支出	9	5	4	
14 印刷製本費支出	1,343	1,431	△ 88	
16 賃借料支出	2,685	4,373	△ 1,688	
17 保険料支出	20	30	△ 10	
18 諸謝金支出	3,918	5,175	△ 1,257	
19 手数料支出	2,935	2,711	224	
20 租税公課支出	65	58	7	
21 著作権料支出	476	691	△ 215	
23 委託費支出	31,886	29,860	2,026	
24 広告宣伝費支出	255	323	△ 68	
25 公演助費支出	249	402	△ 153	
30 雑費支出	0	0	0	
24 管理費支出	2,768	2,768	0	
01 役員報酬支出	1,101	1,101	0	
03 退職手当支出	0	0	0	
05 福利厚生費支出	30	30	0	
06 会議費支出	34	34	0	
07 旅費支出	100	100	0	
08 交際費支出	11	11	0	
09 通信運搬費支出	66	66	0	
11 消耗品費支出	172	172	0	
12 交通費支出	10	10	0	
14 印刷製本費支出	55	55	0	
17 保険料支出	26	26	0	
18 諸謝金支出	165	165	0	
19 手数料支出	210	210	0	
20 租税公課支出	575	575	0	
22 負担金支出	173	173	0	
24 広告宣伝費支出	40	40	0	
事業活動支出計	508,725	486,963	21,762	
事業活動収支差額	4,579	2,096	2,483	

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
18 特定資産取崩収入	0	0	0	
01 退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
26 特定資産取得支出	3,579	1,096	2,483	
01 退職給付引当資産取得支出	3,578	1,095	2,483	
02 文化事業積立資産取得支出	1	1	0	
投資活動支出計	3,579	1,096	2,483	
投資活動収支差額	△ 3,579	△ 1,096	△ 2,483	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	1,000	1000	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	24,327	6,716	17,611	
次期繰越収支差額	24,327	6,716	17,611	

令和7年10月1日

公益財団法人 吹田市文化振興事業団

役員名簿

(任期：令和9年度定時評議員会の終結の時まで)

役職名	氏名	備考
理事長	辰谷 義明	吹田市副市長
副理事長	古矢 直樹	吹田市文化振興事業団参事・前事務局長
常務理事	芦田 稔	吹田市文化振興事業団事務局長
理事	井野瀬 久美恵	人間文化研究機構監事
理事	小味 渕彦之	音楽評論家
理事	佐藤(中島) 千晴	フリージャーナリスト
理事	永田 靖	大阪大学特任教授
理事	広瀬 依子	追手門学院大学文学部講師
理事	堀江 政生	朝日放送テレビアナウンサー
監事	山本 多通男	税理士
監事	脇寺 一郎	吹田市都市魅力部長

(敬称略)

令和8年3月11日

公益財団法人 吹田市文化振興事業団

役員名簿

(理事長案)

(任期：令和9年度定時評議員会の終結の時まで)

役職名	氏名	備考
理事長	古 矢 直 樹	吹田市文化振興事業団参事・前事務局長
副理事長	辰 谷 義 明	吹田市副市長
常務理事	芦 田 稔	吹田市文化振興事業団事務局長
理 事	井 野 瀬 久 美 恵	人間文化研究機構監事
理 事	小 味 渕 彦 之	音楽評論家
理 事	佐藤(中島)千晴	フリージャーナリスト
理 事	永 田 靖	大阪大学特任教授
理 事	広 瀬 依 子	追手門学院大学文学部講師
理 事	堀 江 政 生	朝日放送テレビアナウンサー
監 事	山 本 多 通 男	税理士
監 事	脇 寺 一 郎	吹田市都市魅力部長

(敬称略)

令和7年度第2回理事会 座席表 (2026/3/11 (水) 第2練習室)



